

夏

丸かじりー!

8
AUGUST
2014



こ

が

古河

広
報

No.107

今月の主な内容

- 風水害に備える 2
- 土地区画整理事業 6
- 行政改革大綱実績報告 8
- 農業委員会 10



雨が降り続ける中、本番さながらの緊張感で行われた水防演習(6月8日)



土嚢づくりのため堤防を駆け上がり土を運ぶ消防団員

風水害から命を守る

昨年は大雨等による災害が全国各地で発生し、大きな被害をもたらしました。夏から秋にかけては、台風や大雨による河川のはん濫など風水害が発生する季節です。最近では、短時間に大雨が降る「ゲリラ豪雨」などによる被害も発生しています。

今まで被害がなかったからといって、油断は禁物。平常時にこそ、風水害が発生したときに何が必要か、どのように行動すべきかを考え、準備することが大切です。日ごろの備えを十分に行うことが、風水害の被害を抑えます。

【問】危機管理防災課(総和庁舎) ☎92-3111

大雨による災害から身を守る

大雨や台風から身を守るためには、情報収集が大切です。気象庁が発表する「防災気象情報」から、台風や大雨がいつ、どこで、どのくらいの強さで発生するか、ある程度予想することができます。

日ごろからテレビやラジオ、気象庁のホームページなどで最新の防災気象情報を収集するように心掛け、時間を追って段階的に発表される「注意報」「警報」「特別警報」を活用して、命を守る行動をとれるようにしましょう。

市の防災情報がメールで受け取れます

茨城県防災情報システムに登録すると、市の防災情報(気象情報・避難情報)をメールで受け取れます。登録がお済みでない人はぜひ登録をお願いします。

登録方法 次のいずれかの方法で登録できます。

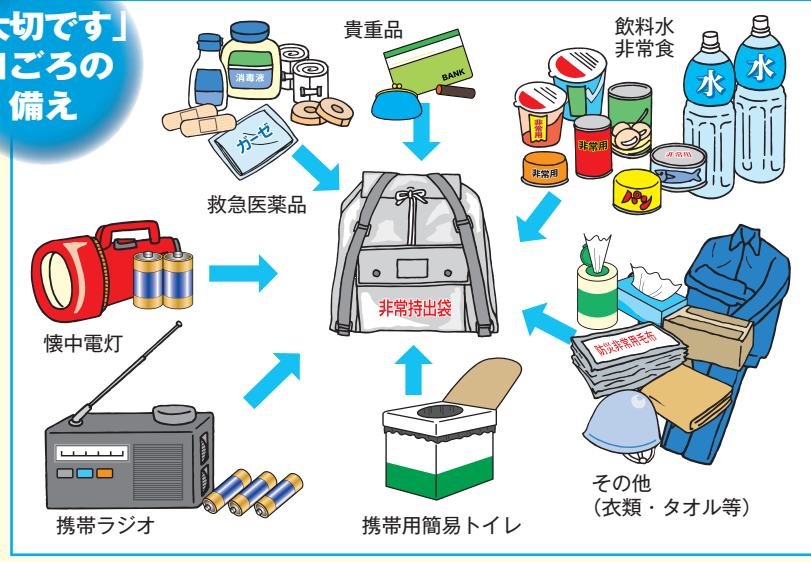
1. 右のQRコードを読み込み登録する
2. 茨城県公式掲載サイト
HP<http://mobile.pref.ibaraki.jp>
「災害・防災情報」⇒「防災情報メール」から登録する



※登録の際、必要な配信項目や地域にチェックを入れてください。



「大切です」
日ごろの
備え



避難に関する3つの情報 <市からの避難情報発令>

河川水位の上昇や気象状況などから、避難が必要になると予想される場合、市は避難に関する情報を状況の危険度に応じて3段階に分けて発令します。万一の災害により人的被害を出さないためにも、発令内容に応じて速やかに安全な避難所等へ避難してください。

	避難準備情報 (災害弱者避難情報)	避難勧告	避難指示
発令時の状況	被害が発生する可能性が高まった状況。災害弱者*などは避難行動を開始しなければならない段階。	被害が発生する可能性が明らかに高まった状況。避難行動を開始しなければならない段階。	被害が発生した状況。または前兆現象の発生や地域の特性などから被害が発生する危険性が非常に高い状況。
みなさんがとるべき行動	家族などとの連絡、非常持出品の用意など、避難準備を開始。災害弱者*は避難所へ。	避難所への避難行動を開始。	ただちに避難所へ。避難できない場合は、生命を守る最低限の行動を。

← 危険度小 危険度大 →

※災害弱者とは…高齢者、障がい者、乳幼児といった災害時に自力で避難することが困難な人のこと。

防災行政無線を設置します

平成26年度中に、災害時(主に大雨・洪水・暴風)に周辺住民に防災や避難に関する情報を伝達するため、利根川と渡良瀬川沿岸の公共施設(10カ所)に防災行政無線を設置します。



洪水標識を設置します

洪水災害に対する周知と防災意識の向上を目的に、利根川・渡良瀬川のはん濫時に予想される浸水の深さを示した表示板を、市内の公共施設付近の電柱(50カ所程度)に設置します。



利根川・渡良瀬川の 堤防決壊、はん濫に備えた リーフレットを 作成・配布しています

利根川、渡良瀬川がはん濫した場合「古河市内にどの程度の浸水被害が想定されるのか」を公共施設などをものさしにして、イメージ図で表現したリーフレットを対象地区にお住まいの世帯に全戸配布をしました。日ごろの備えや避難時にご活用ください。

また、洪水避難についての出前講座等も実施していますので、詳しくは問い合わせください。

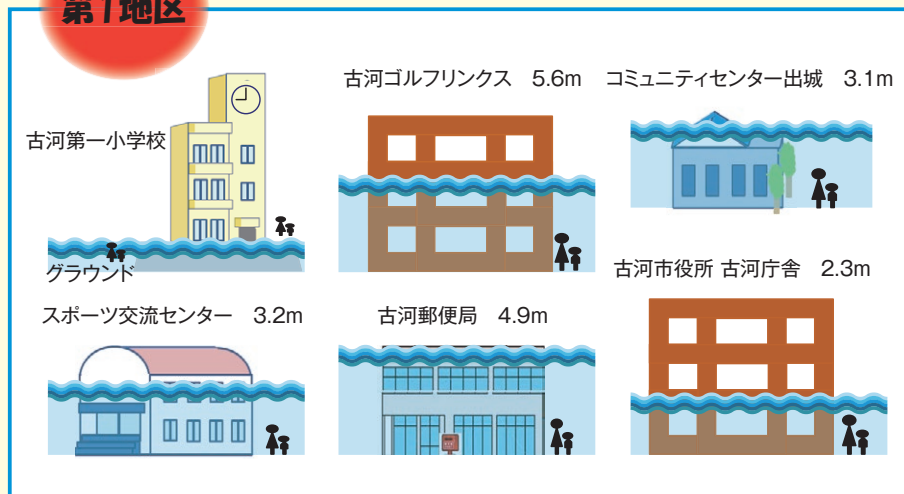
【問】危機管理防災課(総和庁舎) ☎92-3111



◀洪水避難について出前講座を開催しています(写真は第1地区での開催の様子)



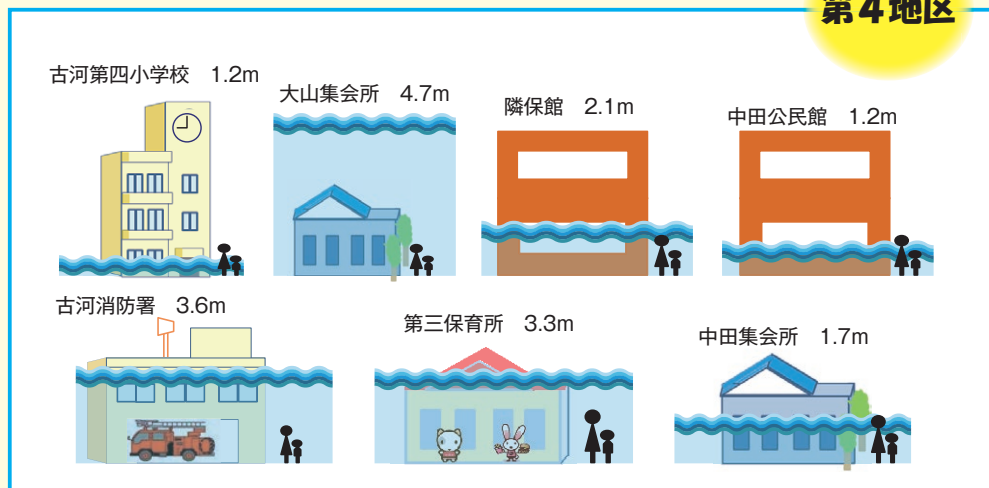
第1地区



【第1地区】

石町、紺屋町、二丁目、横山町、三丁目、一丁目牡丹会、四丁目、東杉並町、西杉並町、東代官町、西代官町、四丁目、田町、天神町、厩町、白壁町、仲之町、東片町、西片町、観音寺、台町、小砂町、桜町、三神町、長谷町、南長谷、江戸町、大工町、東鷹匠町、西鷹匠町、牧野地、弥生、西の台、長谷本町、グリーンパーク第一、東長谷

第4地区

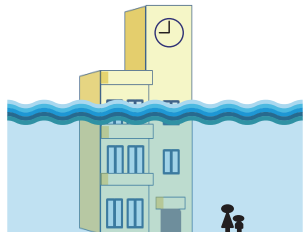


【第4地区】

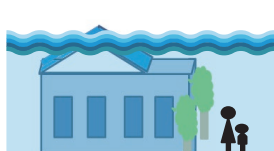
上町、中田町、茶屋町、中田新田一丁目、中田新田二丁目、中田新田三丁目、中田新田東、大山一丁目、大山二丁目、大山三丁目、大山四丁目、中田一丁目、さつきが丘、茶屋西町、青葉台、神明町、さくらが丘、希望ヶ丘、親和、中田新町、新大山、大山サンハイツ

第7地区

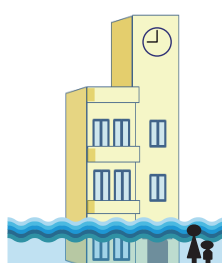
古河第七小学校 4.6m



三和いこいの家 4.3m



古河第三高等学校 1.8m



古河福祉の森会館 0.6m



第四保育所 1.7m

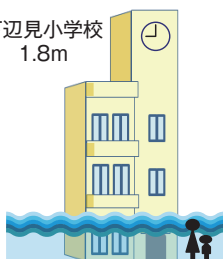


【第7地区】

新久田町、新久田三丁目、赤松町、鴻巣一丁目、鴻巣二丁目、駒ヶ崎、坂間町、鳥喰町、ひばりが丘、富士見町、ククヤ台、新久田県営アパート、光陽台、あけぼの台、坂間企業団地、東谷、けやき平、グリーンヒル998

第11地区

下辺見小学校 1.8m

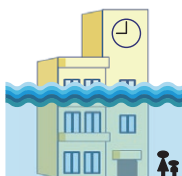


コミュニティセンター総和 2.4m



第13地区

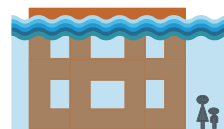
水海小学校 3.1m



とねミドリ館 2.9m



総和水処理センター 4.3m



【第11地区】 上辺見南町、下辺見、大堤、みずきの街

【第13地区】 内水海、町水海、前林、砂井新田、上砂井、高野、北新町

第12地区

釈迦小学校 2.7m



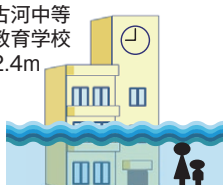
総和南中学校 3.1m



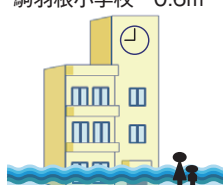
ネーブルパーク
平成館 1.2m



総和高等学校
古河中等
教育学校 2.4m



駒羽根小学校 0.6m



ふれあい公民館 1.7m



【第12地区】

釈迦、磯部、駒羽根、駒羽根住宅団地

この図は、利根川・渡良瀬川の堤防が決壊したとき、はん濫したときの予想浸水の深さを表しています。配布しているリーフレットより抜粋して掲載しました。

古河駅東部土地区画整理地内の 環境調査結果を公表します



早期事業完了が待たれる古河駅東部土地区画整理事業。
速やかに、そして安全に事業を遂行するため、市では同地区内最終処分場跡地(元・文化センター建設予定地)について、平成26年3月25日から6月3日にかけて土壌等の環境調査を実施しました。ここで、その調査の内容と結果について市民の皆さんに報告します。
【問】 区画整理課(古河庁舎) ☎22-5111

地質・土質調査

試料採掘を3月25日～4月3日に実施しました。機械ボーリング(直径86mm・3カ所)を32m(10m+11m+11m)行いましたが、特に異常は見当たりませんでした。

土壌・水質分析調査

試料採掘を3月25日～4月3日に実施しました。
●**土壌分析(27項目)** 3検体について、土壌汚染対策法指定基準(26項目)+ダイオキシン類(1項目)の分析を実施しましたが、基準値を上回る報告はありませんでした。
●**水質分析(30項目)** 2検体について、地下水の水質汚濁に係る環境基準(28項目)+ダイオキシン類(1項目)、PH(1項目)の分析を実施しましたが、基準値を上回る報告はありませんでした。

試掘工調査

場所	実施日	試掘深さ	確認事項
No.1	平成26年5月 7日～ 8日	10m(完了)	汚泥以外の物が散見(ダンプ荷台積込時に目視確認のみ)
No.2	平成26年5月12日～13日	10m(完了)	汚泥以外確認できず(ダンプ荷台積込時に目視確認のみ)
No.3	平成26年5月19日～20日	11m(完了)	廃プラスチックやガラス片、空き缶等が散見(ダンプ荷台積込時に目視確認のみ) 【写真①】
No.4	平成26年5月22日～23日	11m(完了)	
No.5	平成26年5月26日～27日	12m(完了)	汚泥以外確認できず(ダンプ荷台積込時に目視確認のみ)
No.6	平成26年5月29日～30日	12m(完了)	廃プラスチック類やがれき等の塊が散見、強い刺激臭有り 【写真②・③】 ※注1
No.7	平成26年6月 2日～ 3日	10m(完了)	廃プラスチック類やがれき等の塊が散見 【写真④】 ※注1

※注1 No.6・7は目視による確認に加え、試掘土を敷均し、鉄熊手やスコップ等で丁寧な手作業により確認を行いました。



写真①



写真②



写真③



写真④



▲早期完成を目指し、事業が進められている古河駅東部土地区画整理事業地内風景

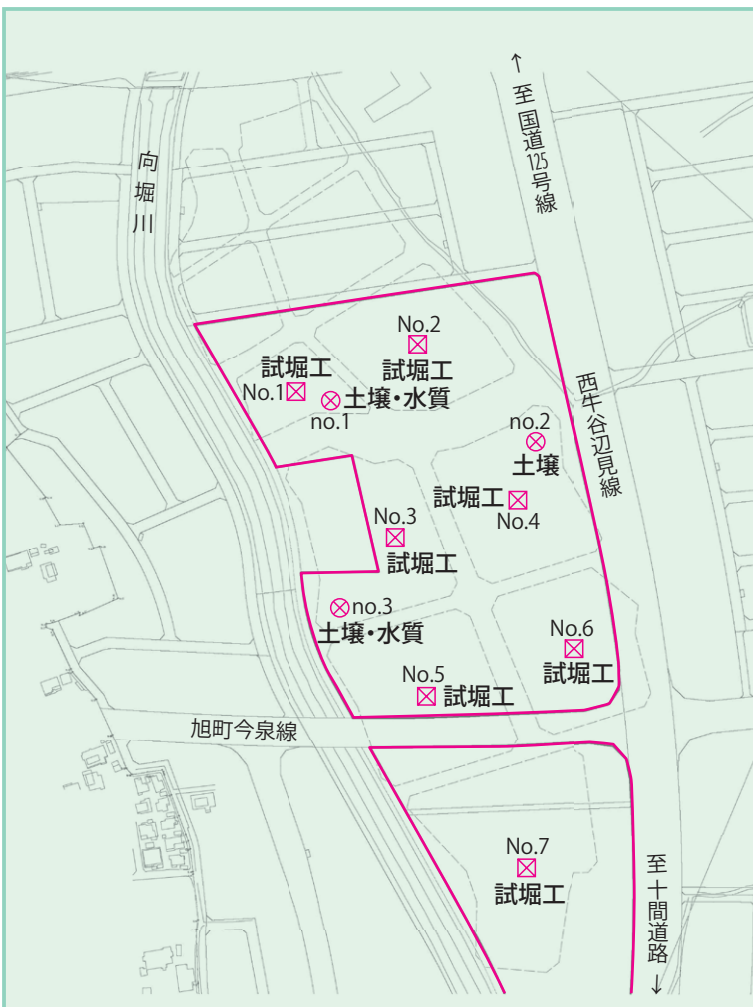
試掘土の追加土壌分析

No.6の試掘中に強い刺激臭がありましたので、試掘土の土壌分析を追加で実施しました(試料採取日：5月29日)。

●追加土壌分析の内容

1. 採取箇所…試掘No.6
 2. 採取深さ…6m・7m
 3. 検体数……2検体
 4. 検査項目…土壌汚染対策法指定基準(26項目)
 5. 検査結果
- ①6m検体結果
- ・ヒ素(溶出試験)
結果数値 0.016mg/l > 指定基準 0.01mg/l
(指定基準を超えるヒ素が検出されました)
 - ・その他の項目については、指定基準以内の数値でした。
- ②7m検体結果
- ・すべての項目において、指定基準以内の数値でした。

今後は、上記調査結果を踏まえて、さらに詳細な再調査を実施いたします。



第2次古河市行政改革大綱実績報告(平成22年度～25年度) 行政改革の基本理念『風格と希望に満ちた”いきいき古河”』

6月27日に開かれた古河市行政改革推進委員会において、「第2次古河市行政改革大綱実績報告」(推進期間：平成22年度～25年度)を行いました。報告に対して各委員からいただいた意見・要望は各課の業務に反映させ、より良い行政サービスの提供に努めていきます。詳しくは、市公式ホームページをご覧ください。

【問】行政改革推進室(総和庁舎) ☎92-3111

重点指標1 財源の確保

地方交付税や税収の確保、職員の人件費削減などに取り組んだ結果、基準年度である平成20年度と比較して、平成25年度は財源が『36億円の増加』となり、推進期間の4年間で『117億円の増加』を確保する見通しとなりました。

これらの財源および合併特例債等により、さらなる市民生活の充実・市民サービスの向上・市の発展に向けた事業を実施しました。

確保した財源を活用した主な実施事業(抜粋)

- ・保育施設、児童クラブ施設の充実
- ・証明書コンビニ交付システムの導入
- ・自主防災組織活動への支援



▲ニーズが高まっている児童クラブ

合併特例債を活用した主な実施事業(抜粋)

- ・筑西幹線道路整備
- ・小学校校舎改築工事(古河第一・古河第六)
- ・学校給食センター整備



▲平成25年度に完成した古河第六小学校

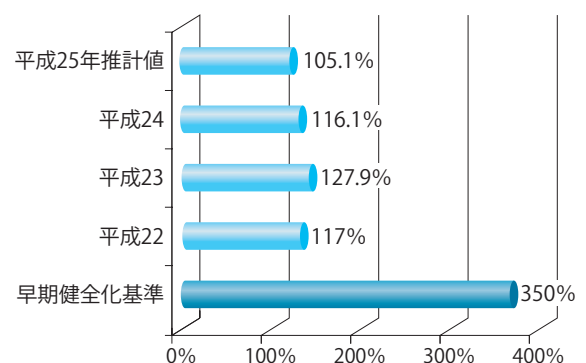
重点指標2 健全財政の確立

『将来負担比率』は、財政の健全化を表す指標で、市の目標は180%以内です。推進期間においてこの目標を達成していますが、引き続き指標の推移に十分注視していきます(早期健全化の基準は350%です)。

家計に例えると「1年間の給料」に対して「何倍の借金」があるかを表します。

例えば、将来負担比率350%になると、年収300万円で1,050万円の借金があることと同じで、危険な財政状況です。

◇古河市の将来負担比率◇



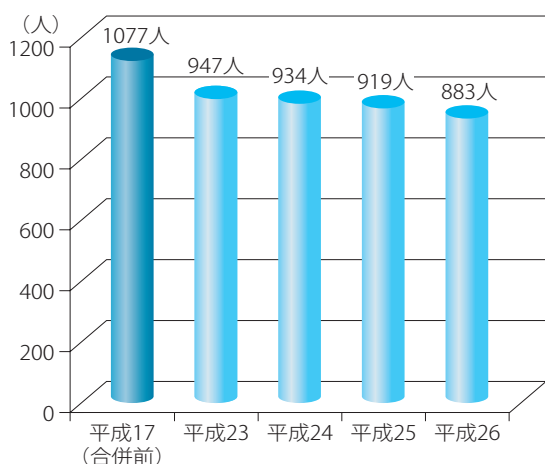
重点指標3 職員定数の抑制

平成26年4月1日現在の職員数は、平成26年度の目標923人以内を達成して883人となり、平成17年(合併前)と比較すると194人の削減となりました。

また、人件費は平成17年度(合併前)と比較すると、平成25年度では約14億円、累計では約69億円削減されました。

今後も組織機構や事務事業の効率化を進め、サービスの低下を招くことのない職員定数の適正化に努めていきます。

◇職員数の推移◇



◆◆施策別推進結果(抜粋)◆◆

●企業誘致の推進

古河市企業立地促進条例を施行し、指定企業へ工場建設に対する財政支援として企業立地促進奨励金を交付しました。市の産業振興と雇用拡大のため、引き続き企業誘致に努めていきます。

●市民活動・コミュニティ活動の活性化

推進期間中に9つの地区コミュニティが設立されました。合併前から活動している6団体とあわせ15団体が実情に合った活動を行っています。今後も未設立地区における地区コミュニティの設立を支援していきます。

●行政懇談会等の実施

これまでの市政懇談会の名称をタウンミーティングと改め、開催回数を10回から19回に増やしました。これからも市民の皆さんの声を聴き、市政運営に反映させていきます。

行政改革推進委員会からの意見

《総括》

「3つの重点指標」は各年度ともに目標を達成しており、大綱に基づいた改革への取り組みは正しかったと評価できる。

また、「35の施策」については、計画された目標を達成し完了したものが8施策、目標を達成したが今後も継続していくものが27施策となっており、取り組み報告から判断するに、市民サービス向上や古河市の魅力アップに繋がっているものと確認した。

今後も新たに策定された【第3次古河市行政改革大綱】に基づき、引き続き行政改革を推進するよう望む。



▲行政改革推進委員会の様子

地域の農地と 担い手を守る 農業委員会

農業委員会では、農地の違反転用や耕作放棄地の発生防止・解消に取り組むため、農地パトロールなどを実施しています。地域の優良な農地を守り、大切な資源を次世代に残していくため「農地の番人」として活動しています。

【問】 農業委員会(三和庁舎) ☎76-1511

農地の転用は許可が必要です

■ 農地転用とは

農地を住宅や資材置場、駐車場など、農地以外の用途に変更することを「農地転用」といいます。農地を一時的に資材置場などに利用する場合も農地転用となり、すべての農地が農地法に基づく届出・許可申請が必要です。

■ 転用するときは相談を

農地は、安心して安全な食料の安定供給において重要な財産です。一度、農地以外のものにするると元に戻すことが困難なため、将来に向けて優良な農地を確保できるよう、土地の合理的な利用を踏まえて適正な農地の転用が行われるようにしています。

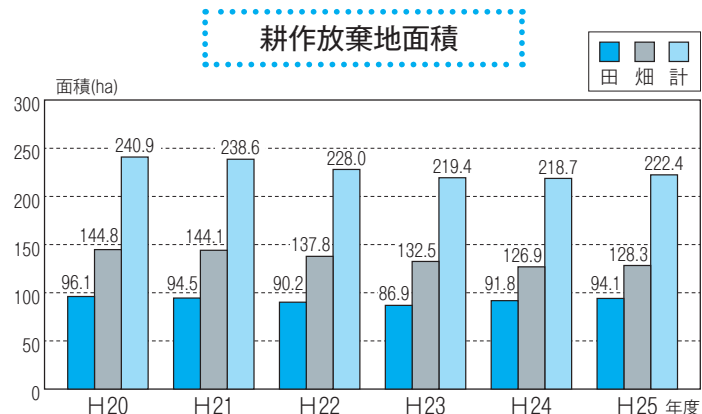
農地転用の手続きは、許可が必要です(ただし、市街化区域内の農地は届出を行えば許可は必要ありません)。転用するときは必ず農業委員会に相談して、適切な指示に従って行いましょう。

耕作放棄地をなくしましょう

農業委員会では、定期的に農地パトロールを実施し、遊休化した、また、遊休化する恐れのある農地等による農村環境の悪化を防止する活動に取り組んでいます。

高齢化や後継者不足など、さまざまな理由から長年耕作や管理ができなくなり、灌木や雑草が繁茂している農地が見受けられます。

農地の管理は所有者個人の問題ではありません。隣接する耕作放棄地からの雑草や害虫は、農地の利用を行ううえで地域全体の問題となっています。実際に、遊休化した農地の隣接農地を耕作している人から苦情も寄せられています。農地の所有者は、適正な管理をお願いします。



農業委員レポート

三世代で農業者年金

上大野地区でナス、キャベツ、レタスなど約10種類の野菜を生産する小泉建一さん。農業者年金には、父親の新三郎さん、息子さんの晃一さんの三世代で加入しています。

建一さんはこのほど、晃一さんに経営移譲し、農業者年金の受給が始まりました。「国民年金だけでは生活費の一部にしかならない。農業者年金の受給とあわせ、ゆとりが持てるようになった」と話す建一さん。「若いときは年金のことは考えず、農業者年金に加入したときも、保険料は父親が積んでくれた」と当時を振り返ります。「年金を受給するようになって、あらためて加入してくれた両親には本当に感謝している」と話してくれました。

今回、息子の晃一さんも農業委員の勧めで農業者年金に加入。「50歳、60歳となったとき、今のまま農業を続けられるか分からない。老後のことは若いうちから考えなければ



▲三世代で農業を営む小泉さん一家(写真左から建一さん、新三郎さん、晃一さん)

と思う」という晃一さん。新制度の農業者年金への加入を考えたのは、老後の保障に加え、節税対策になることも大きな魅力。積み立て方式への改正も、安心して加入できた理由だと話してくれました。

農業経営の継承とともに、農業者年金の加入も引き継がれています。



「自分らしさ」を發揮できる 男女共同参画社会へ

「あなたと私のいきいき古河 男女共同参画プラン」後期基本計画に基づいて実施した事業について、施策別に自己評価した進捗状況をお知らせします。

【問】人権・男女共同参画室(総和庁舎) ☎92-3111

男女共同参画社会とは…

男性と女性がお互いに人権を尊重し、性別にかかわらず一人ひとりが個性と能力を十分發揮することができる社会。家庭や地域・職場において話し合い、意識することが実現の第一歩です。

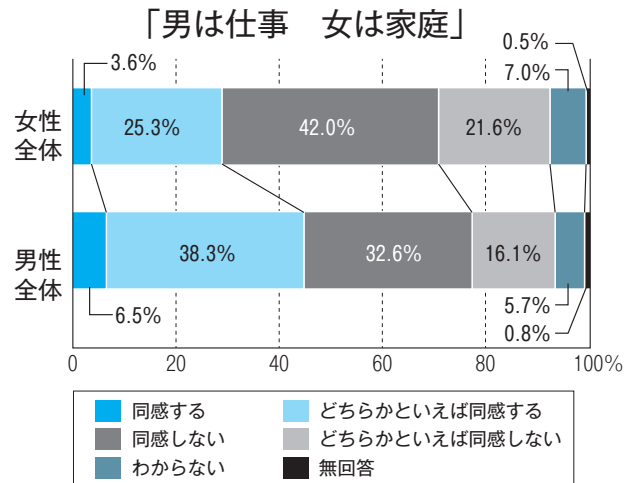


▲男性も、お風呂やおむつ替えなど積極的に子育てに参画(2013フォトコンテスト「子育てする男性」最高得票賞作品)

男女共同参画の意識調査

(平成25年度調査、一部抜粋)

- 「男は仕事、女は家庭」に同感しない(目標値：65%)
男性：48.7% 女性：63.6%
- 町内会・自治会等で地位が平等だと思う(目標値：50%)
全体：33.7% (男性：43.3% 女性：27.3%)
- 男性の育児休業取得率(目標値：5%)
取得率：14.3% (女性：85.7%)
- 市役所の女性管理職の割合(目標値：30%)
平成25年度割合：18.7%

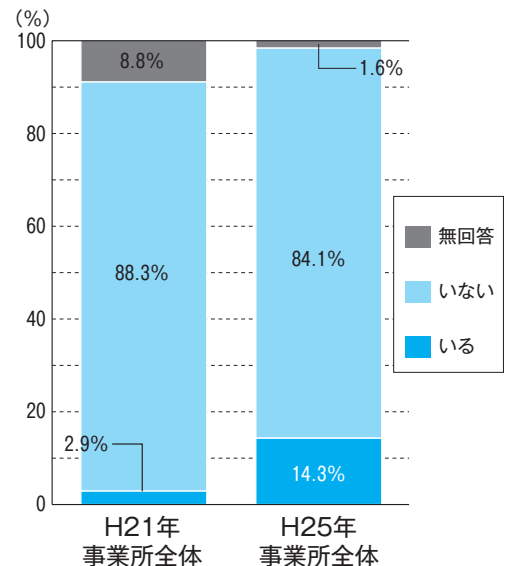


男女共同参画プラン実施事業評価

	基本目標	具体的施策数	評価Aの割合(%)
I	互いの人権の尊重と男女共同参画の意識の確立	14	86.8
II	あらゆる分野への男女共同参画の促進	9	50.0
III	いきいきと働ける社会環境の整備	11	60.0
IV	健康で安心して暮らせる生活環境の整備	21	86.8
V	国際的協調と国際理解の推進	6	71.4
VI	男女共同参画社会実現のための推進体制の充実	8	28.6
	計	69	69.7

評価内容：達成度(数値目標設定)A：60%以上
※男女共同参画推進会議が外部評価を行います。

「男性の育児休業取得率(事業所)」





STOP!! 不法投棄

山林や空き地など、人目につかない場所へのごみの「不法投棄」があとを絶ちません。自然を守り、美しいふるさとを残すためにも、不法投棄を「しない」「させない」「見逃さない」をモットーに、市民総ぐるみで不法投棄を防止しましょう。

【問】環境課(三和庁舎) ☎76-1511



不法投棄の影響

不法投棄とは、廃棄物をルールに従って適正に処理せず、処分場以外の山林や野原、空き地などに捨てたり、埋めたりする行為です。

また、吸い殻や空き缶の路上等への「ポイ捨て」や、自分の土地に捨てたり埋めたりする行為も該当します。

景観が損なわれ、投棄された有害物質が水質や土壌汚染の原因になったり、腐敗したごみが悪臭を放ったりして、生活環境に悪影響を及ぼすこともあります。

監視の目 みんなの手で撲滅を

不法投棄をした人は5年以下の懲役、もしくは1,000万円以下(法人の場合は3億円以下)の罰金、またはその両方の罰則が科せられます。

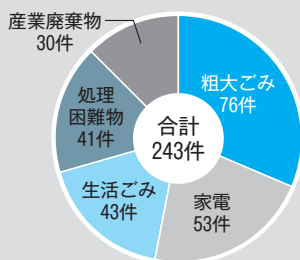
不法投棄をしている人を見かけたら、「日時」「場所」「投棄物の種類」「投棄者の特徴」「車のナンバー」などを記録して、市環境課または古河警察署へ通報してください。



不法投棄
しない
させない
見逃さない

古河市の現状

平成25年度は、不法投棄に関する連絡が243件ありました。また、幹線道路の交差点付近や街中の路上でのポイ捨ても多く見られます。市では、巡回パトロールや不法投棄防止のための看板設置および希望者への無料貸し出しを行い、不法投棄を未然に防ぐための対策をとっています。



▲不法投棄物の内訳【H25】

不法投棄されない管理を

捨てた人が不明な場合、その廃棄物は土地所有者の責任で処分しなければなりません。土地所有者は、日ごろから不法投棄されにくい環境をつくり、土地の管理を行ってください。

- 草刈りやゴミ拾いをまめに行う
- みだりに人が入らないように、柵や防犯灯を設置する
- 防止するための看板を立てる



予防接種が子どもの命を守ります



■子どもの定期予防接種一覧

予防接種の種類	対象年齢と接種回数
ヒブワクチン	生後2カ月～5歳未満 ◆最大4回接種
小児用肺炎球菌ワクチン	生後2カ月～5歳未満 ◆最大4回接種
四種混合(ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ) または 三種混合(ジフテリア、百日咳、破傷風)・不活化ポリオ	生後3カ月～7歳6カ月未満 ◆1期初回：20日以上あけて3回接種 ◆1期追加：1期初回3回目終了後、6カ月以上あけて1回接種
BCG	1歳未満 ◆1回接種
MR1期 (麻しん、風しん)	1歳～2歳未満 ◆1回接種
MR2期 (麻しん、風しん)	小学校就学前1年間(年長児) ◆1回接種



接種もれはありますか？ 決められた時期に接種をして、子どもを病気から守りましょう

子どもは成長するまでに多くの病気にかかります。たいていは治るものですが、重い症状があらわれたり、後遺症が心配されたり、命にかかわるような病気もあります。

こうした病気にかからないように、また、かかったとしても症状を軽くしてくれるのが予防接種です。予防接種を受けることは自分を守るだけでなく、感染症のない社会をつくることにもつながります。

該当の時期がきたら、体調のよいときに早めに予防接種を受けましょう。

【問】健康づくり課(古河福祉の森会館内)

☎48-6882

【平成26年4月1日現在】

予防接種の種類	対象年齢と接種回数
日本脳炎	1期：6カ月～7歳6カ月未満(標準的には3歳～) ◆1期初回：6日以上あけて2回接種 ◆1期追加：1期初回2回目終了後、6カ月以上(標準的には1年)あけて1回接種 ----- 2期：9歳～13歳未満 ◆1回接種
二種混合(ジフテリア、破傷風)	11歳～13歳未満 ◆1回接種
子宮頸がん予防ワクチン	小学6年生～高校1年生相当の女子 ◆3回接種

※「ヒブワクチン」「小児用肺炎球菌ワクチン」は、接種開始年齢(月齢)により接種回数が異なります。
※ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオは、「四種混合」または「三種混合+不活化ポリオ」の接種となります。

※「日本脳炎」…平成17年の積極的勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した人への特例措置として、平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの人は、1期および2期の未接種分を20歳の誕生日の前日まで接種できます。

※「子宮頸がん予防ワクチン」…平成25年6月に厚生労働省から接種の勧奨をしないよう勧告があり、現在は積極的な接種の勧奨を行っていません。

全国大会出場

○第14回全日本少年少女空手道選手権大会

女子組手：齋藤智捺さん
(総和空手道スポーツ少年団)
女子組手：清山ひなたさん(彰考館)

○第22回全国中学生空手道選手権大会

女子団体組手：宇都木未歩さん、中山彩羽さん(総和空手道スポーツ少年団)
女子個人組手：宇都木未歩さん

○笹川良一杯第29回全国選抜ゲートボール大会

久保田光春さん(古河市ゲートボール連合会)

○第一三共ヘルスケア・レディース2014

第37回全国レディース卓球大会
高橋明美さん、諏訪はつ江さん(SPC)

○ファミリーマートカップ

第34回全日本バレーボール小学生大会
古河ますらお(男子)

【全国高等学校総合体育大会等】

○古河第一高等学校

・陸上競技
黒島愛子さん(女子100メートル、女子走り高跳び)
関口あいらさん(女子400メートル)
園田優美さん(女子200メートル)
山口真佐さん(女子砲丸投)

○総和工業高等学校

・陸上競技
萩島駿貴さん(男子円盤投)

【全国高等学校文化連盟大会】

○古河第一高等学校

・珠算、電卓競技(団体)
今井歩さん、細根瑠菜さん、宮澤謙太さん
・吹奏楽部門
青木祐奈さん、ナバロ フランコさん

○古河第三高等学校

・美術、工芸部門
大崎和泉さん
・吹奏楽部門
布施安里紗さん、加藤直樹さん、酒巻友子さん



姉妹都市だより

大野市は市制施行60周年を迎えました

姉妹都市・福井県大野市は7月1日、市制施行60周年を迎えました。この日行われた「大野市制施行60周年記念式典」には、菅谷市長と渡邊議長も出席。多くの来賓と関係者が大野市60周年を祝うとともに、今後の発展と未永い交流を願いました。

大野市は、人口約3万6,000人。福井県東部に位置し、総面積は872.30平方キロメートルで、福井県内で最大です。古河藩主・土井利勝の四男・利房が越前大野藩の藩主となったことから、古河市と歴史的に深いつながりがあります。



▲式辞を述べる大野市の岡田市長



▲記念式典に参加する菅谷市長(後列中央)

注目!

まちの話題

……
オープン1周年
道の駅まくらがの里こが
……

7月7日に「道の駅まくらがの里こが」がオープン1周年を迎えました。これにあわせて、7月3日から14日まで1周年記念祭として、物産展や市内出身のアーティストによるライブ、子どもたちを対象にしたお祭り広場など、地域と一体となったイベントが開催されました。

まくらがの里こがは、オープンしてから、新たな古河市の情報発信の場として、さまざまなイベントを開催したり、地元産の食材を使ったメニューを提供したりしてきました。その結果、関東スタンプラリー(主催：関東道の駅連絡会)では、好きな道の駅ランキング第5位に選ばれました。



▲観光客も地域の子もたちもいっしょに楽しんだ「お祭り広場」

心豊かに「和の文化」を楽しむ



▲岡部先生のお話しに熱心に聞き入る講座生

「いくつになっても生き生きと素敵でいたい」。女性なら誰でも感じることもかもしれません。忙しい毎日から少し離れて、和の雰囲気の中で心にもおしゃれをしようと、6月28日、奥原晴湖画室「繡水草堂」で、大人女子のための自分磨き講座が行われました。

講師は日本文化に造詣の深い岡部愷代さん。お茶やお香に関する話や聞香体験などを通して、毎日の暮らしに和の文化を取り入れて五感(視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚)を感じる事が大切であることを伝えました。

社会を明るくする運動



▲チラシやうちわを渡して呼びかけました

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない社会を築くことを目的とした運動です。毎年7月を強化月間として全国で展開され、今年で64回目を迎えました。市内では7月1日、猿島地区保護司会と更生保護女性会古河支部の皆さんがスーパーやホームセンターで街頭啓発活動を行いました。安全で安心な地域社会をつくるため、私たち一人ひとりに何ができるのか、これをきっかけに考えてみませんか。

日野自動車(株)地域交流事業
ラグビープレシーズンマッチ



▲スクラムでのボールの取り合いはまさに肉弾戦

6月28日、日野自動車(株)の地域交流事業として、ラグビーのオープン戦が中央運動公園陸上競技場で行われました。当日は、日野自動車レッドドルフィンズとヤクルトレビーズが対戦しました。屈強な選手たちがボールを奪い合う姿は迫力満点で、サポーターはチームと一団となって応援をしていました。試合は29対24で日野自動車が勝利しました。

当日は三和高等学校ラグビー部がボランティアとして得点掲示など試合運営に加わったほか、選手たちとの記念撮影も行われ、交流を深めていました。

自分の体と向き合う、体力測定会



▲全身の持久力を測る20mシャトルラン

7月12日、中央運動公園総合体育館で、体力測定会が行われました。この測定会は、日ごろの運動の成果や自分の体力の現状を知ること、健康や体力の保持・増進に取り組むことを目的としています。

当日は114人が参加。20歳～64歳、65歳～79歳のグループに分かれ、上体起こし、反復横とびなど6つの種目で、筋力や体の柔らかさなどを測定しました。

結果を見た参加者からは「苦手な分野を少しずつトレーニングして、毎日を健康に過ごしていきたいです」という声がありました。

「NO LIMIT」
～可能性に限界はない～

「参加したすべての人が、夢と希望、人とのつながりを感じてもらえるイベントを開催したい」と、古河市元気プロジェクト実行委員会が企画したダンスイベント『NO LIMIT』が7月13日、ネーブルパークで盛大に行われました。イベント名の『NO LIMIT (=限界はない)』には、未来を担う子どもたちに向けた「可能性に限界はない」という思いが込められています。

ダンスコンテストでは、ヒップホップからブレイキン、ロックといった幅広い分野のジャンルで、子どもから大人まで各チームが日ごろの練習の成果を披露。SAMさん(TRF)、KENZOさん(DA PUMP)などゲストジャッジや、大勢の観客の前で熱く力強いダンスを見せてくれました。



◀軽快な音楽に乗って、息の合ったダンスを披露



▲イベントの売り上げの一部は古河市社会福祉協議会に寄付されました

キラッ！ 輝く人たち

「馬に乗り、ふれあう楽しみ」

遠藤 真宏さん (20歳・諸川)

障がいのある人を対象としたネーブルパークポニー牧場の乗馬会「ネーブルの会」に所属する遠藤真宏さんは、乗馬歴9年。6月1日、宇都宮市で開催された「第3回栃木県乗馬大会」(主催：NPO法人 障害者のための馬事普及協会ピルエット)に初めて参加し、乗馬技術や姿勢の美しさ、タイムなどを競いました。

人馬一体となって堂々とゴールした真宏さん。大会出場の感想や乗馬を始めたきっかけなどを、真宏さんにご両親からお聞きしました。



▲ポニーに優しく語りかけながらお世話をする真宏さん

人を笑顔にする馬の力

「緊張したけど、がんばることができた」と大会初出場の感想を話してくれた真宏さん。

当日は、馬場内にコーンやポールなどの障害物を置き、それを避けながら馬を走らせて正確さやタイムを競う「ジムカーナ競技」と、決められた経路を通り規定の課題を披露する「ドレックサーージュ競技」に出場。いつも練習しているポニーとは違う、初めて乗る大きなサラブレッドと息もぴったり、スムーズにコースを回ることができました。

ジムカーナ競技のゴール直前、応援に来てくれたポニー牧場の仲間たちに渾身のガッツポーズを披露。ご両親は「笑顔でゴールする真宏の顔を見たら、胸がいっぱいになりました。小学生のころからずっと真宏の成長を見守ってきたくれたポニー牧場のスタッフが号泣している姿も忘れられない」と話しています。

馬を介して人と人がつながる

真宏さんが障がい者乗馬に出会ったのは小学5年生のとき。「人とのかわり方がとても下手な子だったので、乗馬というよりも、人とのかわり方を学んでほしかった」と、乗馬を始めたきっかけを話すご両親。「落ち着きがなく、人にちょっかひを出して喧嘩になったこともありました」と当時を振り返ります。

それでも、同じ年ごろのポニークラブのボランティアの友達に「仲良くやろうよ」といわれると厩舎の掃除も一生懸命やるようになり、少

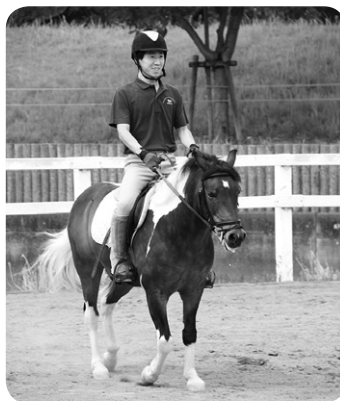
しずつ成長を感じることができたといいます。

「乗馬を始めて、人とのつながりも深まり、本人の行動範囲も広がりました。保護者の中には『ここで救われた』と話す人もいます。うちの家族もその一人。親が手とり足とり手助けしなくても、自分で判断して動く力がついてきたことが何より嬉しい」というご両親。喜びいっぱい笑顔を見せてくれました。

可能性が広がる場所「ポニー牧場」

最近では月1回、障がい者乗馬でのボランティア活動を楽しみにしている真宏さん。騎乗した子が落馬しないようにサポートしたり、待ち時間に遊んだりして、積極的に活動しています。これまでボランティアの人たちに支えてもらってきたことを、お世話をする側になって返しています。

「障がいがある子どもをもつご家族のみなさん、一度ポニー牧場に来てみませんか？ 子どもの可能性を一緒に見つけましょう」と、ご両親からメッセージをいただきました。



◀ 来年の大会出場を目標に、練習にも力が入ります

図書館のオススメ

◇一般書

・憂いなき街

佐々木 譲 著

機動捜査隊の津久井卓はピアニストの奈津美と出会い、仲を深める。一方で、中島公園近くの池で女性の死体が見つかり、捜査を進める津久井は奈津美の犯行ではないかという疑惑を深めていく……。

出版社…角川春樹事務所
分類…Fサ

・叱るより聞くでうまくいく子どもの心のコーチング

和久田 ミカ 著

叱る前に「こうしたかったんだね」と子どもの思いを聞いてあげましょう。0歳～6歳までの子どもの心の土台を作り、生きる力を育て、可能性を引き出

すコーチングの手法を紹介しま

す。

出版社…KADOKAWA

分類…379ワ



◇児童書

・やさしくわかる子どものための医学人体のふしぎな話365

坂井 建雄 監修

からだにまつわる疑問を「食べる・消化」「骨と筋肉」「健康と病気」など12ジャンルに分け、1日1話形式でイラストとともにわかりやすく解説。

出版社…ナツメ社
分類…491ヤ

・子どもに読んであげたい365日のおはなし

野上 暁 編

1月1日～12月31日まで、毎日1話ずつ、その日やその季節に合ったおはなしを紹介。日本や世界の昔話、神話、伝説、名作童話、現代児童文学作家の創作童話などを収録する。

出版社…成美堂出版
分類…908コ

ユースセンター総和

注目 企業人

～市内の企業を元気に支えるみんなを紹介～

「人生最大の買い物に関わる仕事です」

旭木材工業株式会社勤務 小島 直美さん

昨年の11月から住宅建築用の木材を設計・加工する工場に働いています。担当しているのはパソコンを用いた図面作成業務。工務店から依頼された間取り図等を基に、CAD(コンピューター利用設計システム)を使って土台や柱、梁の位置など、詳細な図面を作成し、木材の加工・販売価格の見積金額を出します。「家という人生最大の買い物に関わることにやりがいを感じます」と話す小島さん。現在の仕事に就いてまだ半年ほどで、まだまだ勉強の日々とのことですが、「新しく知識を身に付けるたびに達成感があります」と話します。

趣味はネイルアート。自分自身で楽しむだけでなく、以前はネイリストとして働いていたという腕前で、よく友達の爪に施術

してあげるそうです。

明るく元気な笑顔が印象的な小島さん。プライベートでは2児の母親です。「子どもを育てるということは大変なエネルギーが必要なことだと実感しており、自分を育ててくれた両親をととても尊敬しています」と話してくれました。

■プロフィール

かわいいカフェやレストラン(特にイタリアン)を見つけ、友達と食べに行くのが休日の楽しみです。

34歳・諸川在住。



古河文化見聞録

風が吹くと

おだやかなる天候への願い

風の又三郎と風の神様

宮沢賢治の童話に「風の又三郎」という作品があります。お父さんの鉱山の仕事で転校してきた高田三郎。彼が過ごした9月1日から約10日間のことが描かれています。暦の上では、立春から数えた日数をさして二百十日といい、また、太陽太陰暦では八朔(8月1日)前後にあたるこの日、日本各地では大風が吹くものと信じられていたようです。

風の神様の名前を「三郎」「寒三郎」と呼んでいる地域もあるほどで、こうした日本の民俗を下敷きにして、風の又三郎は執筆されたとも考えられています。

大風を除ける行事

収穫を前にして、この大風を除けるために、八朔や二百十日、あるいは七夕の頃に、風除けの祭りを行っているところもあります。

そこで訪ねたのが高野の風祭りでした。わたくしがうかがったのは、6年ほど前の8月7日の夕方。行事世話人の方々が集まり、高野八幡宮の最も高い木にくくりつけられている竹竿、その先につけてある御幣を付け替えていました。

これといった神事を行うわけではありません。古い御幣をはずし、神官に切ってもらった新たなものを麻紐で縛りつけ、また、木にくくりつけるのです。空を駆けぬける風には、それで充分なのでしょう。

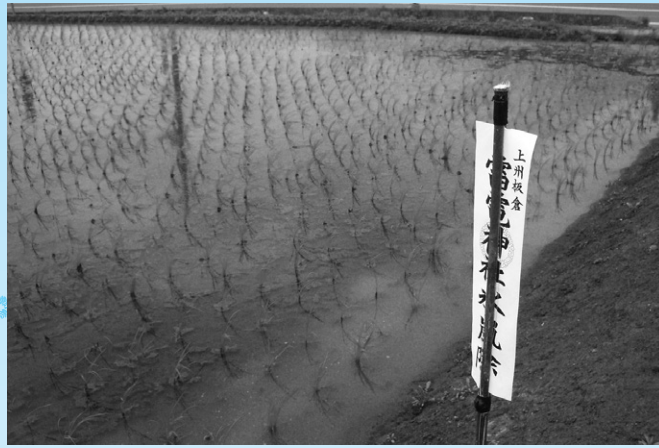
古い書物を見てみると、こうした呪力をもったものに鎌があり、草刈り鎌を高く掲げると、風を切ることができると信じられてい

たことがわかります。大きなかたまりの嵐をなるべく切って、そよ風ぐらいにとどめることができれば、じつにありがたいことです。

天候に寄せる思いはさまざまで、田圃で時折見かける氷嵐除けのお札にも、そんな願いがこめられています。



▲高野の風祭り(竿を立てる)



▲田圃のすみに立てた「氷嵐除けのお札」(小堤)



風のイメージと呪力

わたしたちは、古くから、その音や空気感、あらたな季節をもたらす期待感で、さまざまに風を表現していました。

たとえば、春に花の開花を知らせる「花信風」、不吉な風をさして「魔風」、急に吹き降ろすつむじ風を「天狗風」、逆風をさして「仇の風」など、良きにつけ悪きにつけいろいろと。

悪しきものといえば、病も風が運んで来ると考えられていたようで、三重県の志摩地方では、悪魔ヶ風なる風が吹き、この風にあうと病気にかかるといわれていました。群馬県ではカゼという言葉の連想から、風邪を引くと風の神を送り出すまじないをしたといえます。

それほどまでに風を気にして、呪力を用いてまで対応するのは、風は人の力ではどうすることもできないものであるがゆえ。神仏に頼るしかなかったのでしょうか。



▲高野の風祭り(御幣を麻紐で固定する)



▲高野の風祭り(竿に御幣をとりつける)

古河市内でもかつては、「農村第一の厄日」(『関東タイムス』)と呼ばれた二百十日。この日に念仏を唱える行事が市内各地で行われていました。これを荒れ除け念仏とか荒れ除け信心と呼んでいたようです。

30年ほど前に聞いた話ですが、上大野の明治44年生まれの男性によれば、この日神社に集まって、太鼓を叩きながら般若心経を唱えたといいます。とはいっても、お経を唱えることができたのは十数名しかいなかったもので、ほとんどが口パク。風祭りをきっかけに覚えたのだと。この行事も収穫を前に安定した天候に恵まれるように、そんな願いが込められたものです。

それにしても、こんなもってもらしいことを言うわたくしには、少しでも追い風が吹けばと風に願っているのですが、現実には心につきま風、そして天狗風が吹いたかと思うと、いつも仇の風にさらされている次第です。お経でも覚えたほうがよろしいのでしょうか。

古河歴史博物館学芸員 立石尚之

高齢者のみなさん、大きなお口で笑っていますか？ 豊かな表情を作る口元ですが、意外と「お口の中の健康」まで意識していないですよ。

今回は8月号・9月号の2回にわたり「元気なお口であるため」の口腔ケアについて紹介します。

口腔 O×クイズ

- Q1** 歯が抜ける一番の原因は虫歯である。
- Q2** お口の中が汚れた状態が続くと、肺炎や心臓病などを引き起こす。
- Q3** 口腔ケアで寝たきりが予防できる。

※正解は23ページ(右下)にあります。

お口の手入れの大切さ

歯が失われる原因の第1位は『歯周病』です(虫歯は第2位)。

歯周病は「歯肉炎・歯周炎」の総称で、歯の周りの歯ぐきや、歯を支える骨などが破壊される病気です。30代以上で8割以上の人がかかっているとみられ、初期は自覚症状も少なく、注意が必要です。

口腔機能の低下で起きる問題

「口腔機能」とは、食べる・話すといったお口の働きのことです。加齢により低下しやすくなりますが、放置しておく、さまざまな問題を引き起こします。

唾液の分泌が減る



汚れがたまりがち



口の中の細菌が増加



《全身の健康に影響します》

- * 細菌が血液の流れに乗って全身に回り、心臓病や脳卒中の原因となります。
- * 唾液中の細菌が誤嚥により肺に入り、肺炎を引き起こします。
- * インフルエンザや風邪に感染しやすくなります。

「歯が抜ける」などがきっかけで食欲が低下すると、栄養状態が悪くなり、体力がなくなって活動量が減ります。

活動量が減ると、身体が衰弱し、だんだんと家に閉じこもりがちになることから、寝たきりなどの要介護状態になるなど悪循環を招きます。



チェックしてみましょう

こんな症状に心当たりはありませんか？

- ①口の中の渇きや汚れ、口臭が気になる
- ②かたいものが食べにくくなった
- ③むせる、飲み込みにくさがある
- ④義歯(入れ歯)が合わない
- ⑤舌の表面に苔状の汚れがある



ひとつでも思い当たることがあれば、口腔機能が衰えている可能性があります。

実践してみましょう

歯科受診や今からできるケアに取り組み、機能の改善に努めましょう。

- ・毎食後の歯みがき
- ・義歯(入れ歯)のお手入れ
- ・しっかり噛んで食べる
- ・よく話し、声を出す
- ・口腔体操
- ・唾液腺マッサージ

次回は、お口を健康に保つための具体的な方法を紹介します。

高齢福祉課

憩いのパークの魅力

大先輩



平成12年7月の開園から今年で15年目を迎えたネーブルパークポニー牧場。

昨年4月には、ポニー牧場では初となる仔馬が誕生し、「春馬」と命名されました。現在、その春馬を含めた7頭のポニーが、ポニー牧場で元気に活躍しています。

そのうち、チビ(メス)、ルイス(オス)、サラ(メス)の3頭は、開園当初からポニー牧場を支えてくれているベテランポニーです。引き馬、ポニークラブ、体験乗馬、派遣事業、障がい者乗馬のすべてをこなすスーパーポニーです。

その中でも、一番のベテランといえは9月で御年30歳となる大先輩のルイスです。

一般的に馬の寿命は約25年といわれています。馬の年齢を人間に換算すると、一年で3歳程度年を取る計算になります。ということは、ルイスはなんと90歳ということになりますね。

最近では、額に白髪が目立つようになってきたルイス。さすがに駈歩での運動などは控えるようになりましたが、その活躍ぶりはいまだ健在。

引き馬や障がい者乗馬では、右に出るものはいません。

特に、障がい者乗馬での信頼度は抜群。指示が出るまでは決して動かず、動き始めてもこちらの要求する速さで歩いてくれます。乗り手が大きな声で騒いでも、その安定感是不変わります。

これまでもたくさんの子どもたちを乗せて活躍してきたルイス。ポニー牧場の歴史を支えてきた大先輩は、昔と変わらず食欲旺盛で体調もばっちりです。

今後も多くのお客さまの笑顔に出会えるよう、生涯現役を目指して頑張ってもらいたいものです。

【問】 ネーブルパークポニー牧場管理事務所 ☎91-1351



▲大先輩・ルイスの乗馬風景

表紙写真



7月12日、女性起業ネットワーク委員会「食遊三和」が食育講座を開催。8組22人の親子が、山田公民館近くの畑でトウモロコシの収穫を体験しました。子どもたちは両手で「よいしょ」と大きく実ったトウモロコシをもぎ取り、「とれたよ～」と歓声をあげていました。

この日のために4月に種を蒔き、準備してくれた農業後継者の八城和也さんや「食遊三和」のみなさんに感謝。焼いたり茹でたり、取れたての甘いトウモロコシをみんなで頬張りました。

「食遊三和」は今後も食育講座を開催予定。子どもたちにはさまざまな体験を通じて、食の大切さを感じてほしいと活動しています。



古河市データ

人口



(7月1日現在) 住民基本台帳から
総人口… 145,323人 (- 71)
男……………72,979人 (- 53)
女……………72,344人 (- 18)
世帯数…57,923世帯 (+ 16)
() 内は前月比

わが家のアイドル



森 はやた 馳巖くん (3歳4カ月・駒込)

5人きょうだいの末っ子で、ちょっと頑固で泣き虫…。年の離れたお兄ちゃんお姉ちゃんたちにかわいがってもらって、甘えん坊なところも♪最近はいろんなブロックで遊ぶのが大好き！ 元気にすくすく大きくなあれ！
(父：浩行 母：裕子)

今月の料理

ひじきとササミのサラダ
＜高血圧予防食＞



- ①ひじき12gは水で戻し、熱湯でさっと茹でる。ニンジン1/2本、キュウリ1/2本は千切りにする。鶏ササミ1本は茹でて細かくさいておく。
- ②しゅうゆ大さじ1と1/2、ごま油小さじ1と1/2、酢大さじ2と1/2を合わせてドレッシングを作る。
- ③トマト1個は食べやすい大きさに切る。食べる直前に①と②を混ぜ合わせ、器に盛る。

＜4人分＞

(1人分)
エネルギー=55kcal
タンパク質=3.9g
脂質=1.7g
カルシウム=57mg
食塩相当量=1.1g



(食生活改善推進協議会)



子育てアドバイス

楽しい水遊び



日々奮闘！
○日焼け、熱中症対策
子どもの肌は予想以上にデリケートです。過度の日焼けをしないように日焼け止めを塗ったり、

夏になると楽しいのは水遊び。子どもは水遊びが大好きです。涼しくて気持ちが良い水遊びですが、気を付けないと、けがや病気の原因になってしまう場合もあります。安全に楽しい水遊びを行うための注意点をまとめてみました。

○子どもから目を離さない
大人は子どもが水遊びをしている間は、そばを離れたり、目を離さないこと。わずかな水深でも溺れることがあります。

○水温、気温
水温と気温は合わせて50℃を目安に。ビニールプールの場合、朝のうちに水を溜めて直射日光で温めたり、お湯を足したりして、温度調節をしましょう。

熱中症予防のため帽子を着用することも大切です。また、体温が上昇し過ぎないように、日陰で遊ばせるなどの注意も必要です。

水遊びは、暑い季節ならではの楽しみ。体調が悪いときは控えるなどして、暑い夏を乗りきりましょう。

○遊ぶ時間はほどほどに
お腹を冷やさないように長時間遊ばせないようにしましょう。体力も消耗するので、休息を取り、時間を区切って遊ばせるようにしましょう。

○水分補給と休息
遊んでいるうちに楽しくて、ついつい忘れがちな水分補給と休息。水遊びはたくさん汗をかくので、水分補給はこまめにしましょう。また、昼寝などたっぷり睡眠を取り、疲れを溜めないようにしましょう。

熱中症予防のため帽子を着用することも大切です。また、体温が上昇し過ぎないように、日陰で遊ばせるなどの注意も必要です。

関戸保育所

平成26年8月1日発行

発行所／〒306-0291 茨城県古河市下大野2248 古河市役所
編集／秘書広報課 ●ホームページ／<http://www.city.furukawa.lg.jp/>

☎02800923111